

## 同窓会会長 第1期卒 甘利 俊明

同窓生の皆様、お久しぶりです。

同窓生の皆様におかれましては、それぞれの分野でご活躍のこととご推察申し上げます。常々、同窓会を開催したいという思いはありましたが、なかなか日程調整などが整はず、今日まで開催できずにおりましたが、新校舎完成というこの上ない時期が到来いたしましたので、代表役員の力をお借りして開催する運びとなりました。

振り返ってみますと、本校は昭和63年4月帝京山梨福祉専門学校として甲府市に開校し、平成8年4月校舎を山梨市に移転。そして平成30年11月に新校舎が竣工。素晴らしい環境の中で後輩たちは勉学に励んでいます。創立33年、卒業生も2,022名。県内で最も古い歴史と伝統を刻んでいます。

福祉業界の第一線で活躍する同窓生を見るたびに、嬉しさと共に大きな力が沸き上がってきます。今後も、時はちがえど同じ学び舎にて青春を謳歌し、苦楽を共にした仲間たちの集まりを大切に、同窓生という強い絆で結ばれた仲間意識と誇りを持って、同窓会を交流の場として、同窓生の更なる飛躍と活躍を切に願うものであります。

同窓会のこれからの発展にご協力を賜りますようお願い申し上げます。帝京福祉専門学校のさらなる発展と同窓生の皆様のご多幸を祈念し、ご挨拶といたします。

## 校長 土橋 和夫

同窓会開催、誠におめでとうございます。

昨年4月に校長として着任いたしました土橋和夫と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。前職は、帝京科学大学の東京西キャンパス（上野原）室長補佐として、主に入試広報を任せ長野・静岡・山梨地域通信制高校など担当し、それ以前は帝京第三高校に勤務し、高校野球などに携わり校長職も経験させていただきました。

皆さんもご承知の通り本学は昭和63年4月に甲府に開校し、平成8年に山梨市に移転、今年で33年の歴史を刻もうとしています。卒業生2,022名を数え、山梨は勿論のこと、日本の介護福祉業界のパイオニア的存在と言っても過言ではありません。

—昨年11月に新校舎が完成し、昨年1月より運用を開始。最新設備で学ぶことができるようになり、県内第一の教育環境になりました。しかしながら、現在わが国は世界でもまれに見る超高齢化社会を迎え、社会構造の激しい変動の真ただ中にあり、介護を担う人手不足、人材不足の問題は特に深刻です。福祉の現場においては今まで以上に、より高い専門性と豊かな知識が求められ、介護に関する適切な判断と行動が出来るプロフェッショナルとしての役割と力量が一段と求められています。

「介護福祉士として必要な知識及び技能に関する専門教育を行い、人格の涵養に努め、社会に貢献し得る介護福祉士を育成することを目的とする」という教育理念は創立当初から何も変わることなく、どのような変化の激しい時代が到来しても、たくましく未来を切り拓く、次世代のリーダーとして成長できるように教職員一同取り組んでいるところです。

本校の歴史と伝統を鑑み、同窓生の皆様にも誇らしい帝京福祉専門学校であり続けるために、今後とも福祉教育に全力で取り組んで参ります。

同窓生の皆様のご支援・ご協力をお願い申し上げます。